

練習試合 2017年03月19日 桐蔭学園高校 VS 矢掛高校 @うぐいす球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢掛	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
桐蔭	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

矢：福尾一小池

文責：西野 亜依（普通科探究コース）

先発は、3年生右腕の福尾（井原中）。

- 1回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山室（美星中）が四球で出塁する。一死から福尾が犠打を決め二死二塁とするも、後続が倒れ初回から点は奪えない。
- 1回裏、桐蔭学園高校の攻撃。福尾のキレのある投球で三者凡退に抑える。
- 2回裏、桐蔭学園高校の攻撃。二死から左前打を放たれ、暴投と盗塁で三塁まで塁を進められる。さらに、四球を与えてしまうも、このピンチを三振で切り抜け、先制点を与えない。
- 3回表、矢掛高校の攻撃。一死から山崎（高屋中）が左前打を放ち、盗塁も決める。次打者：山室の四球と、赤木（小北中）の犠打で二死二・三塁のチャンスを迎えるが、一本が出ず無得点。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。二死から高見（小北中）が左前打を放ち、さらに盗塁も決める。しかし、チャンスで打てず先制点は奪えない。
- 6回表、矢掛高校の攻撃。先頭の赤木が左前打を放ち盗塁を決め、チャンスメイク。さらに、暴投で三塁まで進む。このチャンスに福尾が中前打を放ち1点を先制する。さらに山木（美星中）が確実に犠打を決め、作ったチャンスに三澤魁太（真備中）が中前打を放ち、2点目を追加する。さらに高見が失策で出塁し、チャンスが拡大するも、後続が倒れ追加点は奪えない。
- 6回裏、桐蔭学園高校の攻撃。一死から中前打を放たれるも、牽制で刺す。二死から中前打を放たれるも無失点。
- 7回表、矢掛高校の攻撃。一死から山崎が四球で出塁、盗塁も決める。続く山室も四球で出塁し、一・二塁とする。しかし、後続を抑えられ、追加点ならず。
- 7回裏、桐蔭学園高校の攻撃。先頭打者に失策を与えてしまい、盗塁を決められる。さらに、犠打で一死三塁となる。このピンチに、ミスが絡み、1点を返される。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。二死から高見が左越二塁打を放ち、暴投で三塁まで進む。しかし後続が続かずチャンスをものにできない。
- 9回裏、桐蔭学園高校の攻撃。福尾の好投により三者凡退に抑え、ここで試合終了。

矢掛高校は桐蔭学園高校に2-1で勝利した。最近の試合では、チャンスでフライを上げてしまい、アウトになることが多いように思う。ここで打てば大量得点のチャンスという所で打ち上げてしまうのは、まだまだ改善していかなければならない。普段通りのバッティングが試合で発揮できるように、みんなで自分達の課題を共有しながら成長していきたい。

## 新チームの戦績

3 勝 1 敗 1 分